

伊豆の国市の概要

1. 概況

伊豆の国市は、平成 17 年 4 月 1 日、伊豆長岡町、菰山町、大仁町が合併して誕生した。伊豆半島の北部、田方平野のほぼ中央に位置し、北に富士山、東は箱根山系の連山に、西は城山、葛城山などの山々に囲まれ豊かな自然環境を保っている。その間には南の天城山より発する狩野川が流れ、豊かな田園地帯が広がり、狩野川に沿うように国道 136 号、伊豆箱根鉄道が走り、周辺に市街地を形成している。東京からは 100km 圏域にあり、東海道新幹線、東名高速道路を利用して 2 時間弱の所要時間である。首都圏とのアクセスもよく、沼津市や三島市などの静岡県東部の中心地に近く、交通の利便性にも恵まれている。

平成 25 年には、願成就院の「仏師運慶作の仏像 5 体」が国宝に指定され、平成 27 年には、「菰山反射炉」が「明治日本の産業革命遺産」の構成資産として世界文化遺産に登録されるなど、市内には、様々な時代にわたる豊富な歴史資源が重層的に存在している。また、平成 30 年には、伊豆半島ジオパークがユネスコ世界ジオパークに認定され、主な見どころであるジオサイトとして伊豆の国市も紹介されている。令和 2 年度には、大河ドラマ「鎌倉殿の 13 人」の放映が決定し、地域の活性化が期待される。

2. 面積・範囲

面積	東西	南北
94.62 k m ²	13.5 k m	10.4 k m

[国土交通省国土地理院]

3. 人口・世帯数

(単位：人、世帯)

年次	世帯数	人口		
		男	女	計
平成 23 年	19,885	24,035	25,770	49,805
平成 24 年	19,990	23,988	25,677	49,665
平成 25 年	20,410	24,104	25,948	50,052
平成 26 年	20,540	24,017	25,873	49,890
平成 27 年	20,693	24,002	25,785	49,787
平成 28 年	20,930	23,926	25,751	49,677
平成 29 年	21,025	23,789	25,564	49,353
平成 30 年	21,132	23,667	25,415	49,082
平成 31 年	21,234	23,811	25,482	48,686
令和 2 年	21,261	23,346	24,933	48,279
令和 3 年	21,381	23,133	24,661	47,794

[各年 4 月 1 日住民基本台帳]